

令和6年3月14日

令和5年度「授業公開及び参観」実施状況報告

FD委員会付 授業評価・授業公開実施部会

1 実施結果

(1) 実施期間 令和5年6月26日(月)～12月18日(月)

・実施要項(令和4年5月2日施行)に沿って実施

	令和5年度(2023年度)	令和4年度(2022年度)	備考(対比)
実施期間	6/26(月)～12/18(月)	6/27(月)～12/19(月)	
各学部等への実践 教員選定依頼日	4/28(水)	5/11(水)	
報告期限(当初)	5月19日(金)	5月20日(金)	
参観教員申込期限 (当初)	6月9日(金)	6月10日(金)	

(2) 「授業公開及び参観」実施授業、及び参観教員数 8頁参照

	令和5年度(2023年度)	令和4年度(2022年度)	備考(対比)
授業公開科目数	美術・院：7科目 音楽・院：7科目 (内1科目参観0で未実施) 全学：3科目	美術・院：9科目 (内2科目参観0で未実施) 音楽・院：10科目 (内1科目参観0で未実施) 全学：2科目	
授業公開した教員 数の割合(年間) ※公開者数は実人数	21.6%(16/74) 美術 20.6%(7/34) 音楽 17.2%(5/29) 全学 37.5%(3/8) 研究所 33.3%(1/3)	23.0%(18/74) 美術 20.6%(7/34) 音楽 30.0%(9/30) 全学 28.6%(2/7) 研究所 0%(0/3)	教授、准教授、講師、助教を対象
参観した教員数の 割合(年間) ※参観者数は実人数	64.9%(48/74) 美術 64.7%(22/34) 音楽 56.7%(17/30) 全学 87.5%(7/8) 研究所 66.7%(2/3)	54.1%(40/74) 美術 41.2%(14/34) 音楽 66.7%(20/30) 全学 71.4%(5/7) 研究所 33.3%(1/3)	教授、准教授、講師、助教を対象

(3)「実践レポート」及び「参観レポート」について 9頁参照

2 総括

「授業公開及び参観」を6～12月までの半年間にわたって実施した。今期は新型コロナウイルスの5類以降に伴い、原則対面授業での公開となった。選定された科目数は令和4年度よりも2科目減少し16科目であった。実践教員の数は年間を通して全体の21.6%となり、実施要領記載の「年間を通して3分の1」程度とする目標には届かなかったが、1科目以上参観した教員数は、本学教員74人中48人で、参観率は64.9%となり、令和4年度(54.1%)よりも積極的な参観がなされた。

ただし、専攻によって実践率や参観率にばらつきが見られた。次年度以降は全専攻が実践すること、あわせて参観率を向上させる必要がある。

3 課題と改善案

(1) 実践教員数の向上にむけて

- ・両学部長及び全学教育センターに実践教員の選定を依頼する際、過去3年の専攻毎の実践教員を報告の上、選定してもらうよう努める。

(2) 参観者数の偏りについて

科目によっては、参加人数がゼロで実施にいたらなかった科目があったため、実践教員には教授会日程等を避けて公開科目を選定するよう注意を促したり、参観教員にはできるだけ第2希望・第3希望まで出してもらうようにする。参観申込み締切り後も再度、参観を呼びかけ、どうしても参観者がいない場合は、FD委員や部会員に参観を依頼するなどして参観人数がゼロとなる科目がないよう、運用上の工夫に努める。

(3) 「実践レポート」及び「参観レポート」の公開について

レポートを読むだけでも授業の工夫を知ることができるため、レポート執筆者及び授業実践者の両方が公開に同意している場合は、レポートを公開できるよう、実施要項とレポートの様式を改訂する。ただし、公開の範囲は当面、本学の教授、准教授、講師、助教に限定する。

以上